

I 調査結果の概要

1 水田作経営

(1) 全国1戸当たりの水田作経営の動向（表1参照）

ア 農業収支

全国の水田作経営農家の農業粗収益は182万円で、前年に比べて2.4%減少した。

これは、作付面積は増加したものの、水稻生産量が減少したことに加え、米価格の低下により農業粗収益の7割を占める稲作収入等が減少したことによる。

農業経営費は143万円で、前年に比べて0.5%減少した。

これは、原油価格の高騰により光熱動力費は増加したものの、農機具費や水稻生産量の減少に伴い資材使用量等が減少したことによる。

この結果、農業粗収益から農業経営費を差し引いた農業所得は39万円で、前年に比べて9.0%減少した。

イ 農外所得及び年金等の収入

農外所得は255万円で、前年に比べて6.7%減少し、年金等の収入は193万円で、前年に比べて5.9%増加した。

ウ 総所得

この結果、農業所得に、農外所得、年金等の収入及び農業生産関連事業所得を加えた総所得は487万円で、前年に比べて2.3%減少した。

表1 水田作経営農家の動向（全国・1戸当たり）

区 分	平成18年	17年	対前年 増減率		
	千円	千円		%	
農 業 粗 収 益	1 818	1 863	△	2.4	
うち、作物収入	1 531	1 591	△	3.8	
うち、稲作	1 212	1 244	△	2.6	
麦類	54	60	△	10.0	
豆類	35	35		0.0	
共済・補助金等受取金	174	168		3.6	
うち、水田作物収入	1 333	1 381	△	3.5	
農 業 経 営 費	1 432	1 439	△	0.5	
うち、肥料費	126	126		0.0	
光熱動力費	77	71		8.5	
農機具費	321	324	△	0.9	
共済等の掛金・拠出金	66	65		1.5	
農 業 所 得	386	424	△	9.0	
(参考) 共済・補助金等を除いた農業所得	278	321	△	13.4	
農業生産関連事業所得	3	3		0.0	
農 外 所 得	2 550	2 733	△	6.7	
年 金 等 の 収 入	1 933	1 826		5.9	
総 所 得	4 872	4 986	△	2.3	
経営概況	農業経営関与者数(人)	2.00	2.01	△	0.5
	経営耕地面積(a)	171	169		1.2
	水田作作付延べ面積(〃)	130	128		1.6
	稲作作付面積(〃)	107	105		1.9
	水稻生産量(kg)	5 317	5 405	△	1.6
	自営農業労働時間(時間)	807	822	△	1.8

(2) 北海道1戸当たりの水田作経営の動向（表2参照）

ア 農業収支

北海道の水田作経営農家の農業粗収益は1,039万円で、前年に比べて0.4%減少した。これは、小麦の収量が減少し、麦類収入は減少したものの、米価格の上昇により稲作収入が増加したことによる。

農業経営費は696万円で、前年に比べて3.1%減少した。

これは、原油価格の高騰により光熱動力費等が増加したものの、農機具費等が減少したこと等による。

この結果、農業粗収益から農業経営費を差し引いた農業所得は343万円で、前年に比べて5.5%増加した。

イ 農外所得及び年金等の収入

農外所得は114万円で、前年に比べて4.8%減少し、年金等の収入は71万円で、前年に比べて23.7%減少した。

ウ 総所得

この結果、農業所得に、農外所得、年金等の収入及び農業生産関連事業所得を加えた総所得は528万円で、前年に比べて1.9%減少した。

表2 水田作経営農家の動向（北海道・1戸当たり）

区 分		平成18年	17年	対前年 増減率	
		千円	千円		%
農 業 粗 収 益		10 386	10 429	△	0.4
うち、作物収入		8 082	8 156	△	0.9
うち、稲作		5 568	5 331		4.4
麦類		656	740	△	11.4
豆類		657	579		13.5
共済・補助金等受取金		2 046	1 950		4.9
うち、水田作物収入		6 975	6 952		0.3
農 業 経 営 費		6 956	7 178	△	3.1
うち、肥料費		683	677		0.9
光熱動力費		418	394		6.1
農機具費		1 049	1 171	△	10.4
共済等の掛金・拠出金		564	489		15.3
農 業 所 得		3 430	3 251		5.5
（参考）共済・補助金等を除いた農業所得		1 948	1 790		8.8
農業生産関連事業所得		3	9	△	66.7
農 外 所 得		1 136	1 193	△	4.8
年 金 等 の 収 入		708	928	△	23.7
総 所 得		5 277	5 381	△	1.9
経営概況	農業経営関与者数(人)	2.19	2.25	△	2.7
	経営耕地面積(a)	981	967		1.4
	水田作付延べ面積(〃)	804	795		1.1
	稲作付面積(〃)	561	546		2.7
	水稲生産量(kg)	31 014	30 837		0.6
	自営農業労働時間(時間)	2 297	2 399	△	4.3

(3) 都府県 1 戸当たりの水田作経営の動向（表 3 参照）

ア 農業収支

都府県の水田作経営農家の農業粗収益は166万円で、前年に比べて2.8%減少した。
これは、九州を中心とした台風被害により収量が減少したことに加え、米価格の低下等による。

農業経営費は133万円で、前年に比べて0.6%増加した。

これは、原油価格の高騰により光熱動力費等が増加したこと等による。

この結果、農業粗収益から農業経営費を差し引いた農業所得は33万円で、前年に比べて14.5%減少した。

イ 農外所得及び年金等の収入

農外所得は258万円で、前年に比べて6.8%減少し、年金等の収入は195万円で、前年に比べて5.9%増加した。

ウ 総所得

この結果、農業所得に、農外所得、年金等の収入及び農業生産関連事業所得を加えた総所得は486万円で、前年に比べて2.8%減少した。

表 3 水田作経営農家の動向（都府県・1戸当たり）

区 分		平成18年	17年	対前年 増減率
		千円	千円	%
農 業 粗 収 益		1 663	1 711	△ 2.8
うち、作物収入		1 411	1 475	△ 4.3
うち、稲作		1 130	1 166	△ 3.1
麦類		44	47	△ 6.4
豆類		25	25	0.0
共済・補助金等受取金		141	135	4.4
うち、水田作物収入		1 228	1 276	△ 3.8
農 業 経 営 費		1 334	1 326	0.6
うち、肥料費		116	115	0.9
光熱動力費		71	64	10.9
農機具費		308	307	0.3
共済等の掛金・拠出金		58	55	5.5
農 業 所 得		329	385	△ 14.5
(参考) 共済・補助金等を除いた農業所得		246	305	△ 19.3
農 業 生 産 関 連 事 業 所 得		2	4	△ 50.0
農 外 所 得		2 576	2 765	△ 6.8
年 金 等 の 収 入		1 954	1 846	5.9
総 所 得		4 861	5 000	△ 2.8
経営概況	農業経営関係者数(人)	1.99	2.01	△ 1.0
	経営耕地面積(a)	156	154	1.3
	水田作付延べ面積(〃)	119	115	3.5
	稲作付面積(〃)	99	96	3.1
	水稲生産量(kg)	4 841	4 920	△ 1.6
自営農業労働時間(時間)		781	791	△ 1.3